

既支払額(信用供与を含む。)の推計結果の変化(2017年→2018年)

●消費者被害・トラブルの件数と平均既支払額の変化

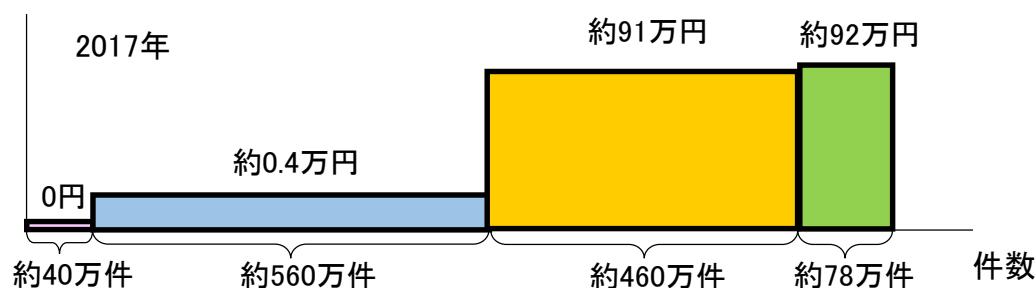
本人が認識している
トラブルのうち
0円のもの

本人が認識している
トラブルのうち
少額なもの

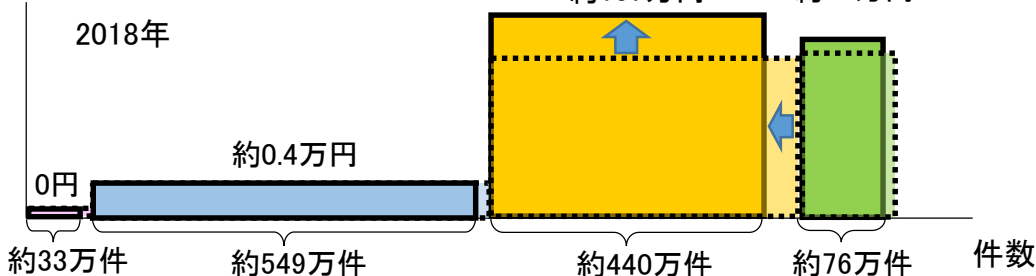
本人が認識している
トラブルのうち
高額なもの

高齢者本人が
気づきにくい
トラブル

平均既支払額



平均既支払額



- (備考) 1. 横軸は被害・トラブル経験事例件数、縦軸は被害・トラブルの平均既支払額(信用供与を含む。)、面積は消費者被害・トラブル額を表す。
2. イメージ図であるため、各辺の長さや金額・件数は比例しない。

●消費者被害・トラブル額の変化

	本人が認識している トラブルのうち 0円のもの	本人が認識している トラブルのうち 少額なもの	本人が認識している トラブルのうち 高額なもの	高齢者本人が 気づきにくい トラブル	合計
2017年	0円	約0.02兆円	約4.2兆円	約0.7兆円	約4.9兆円
2018年	0円	約0.02兆円	約4.7兆円	約0.7兆円	約5.4兆円